



世界にはばたく九大生 —九大基金による支援—

概要

九州大学では、九州大学基金により、グローバルに活動する、深い専門的知見と幅広い教養に支えられた豊かな発想力と判断力を持った指導的人材を育成するため、平成24年度から学生に対する支援助成事業を展開しています。海外留学渡航支援、国際会議等参加等支援、初代総長の名を冠した「山川賞」などの支援助成事業を展開し、国内外の様々な分野においてリーダーシップを発揮できる高い専門性と広い教養を身に付けた高度な人材を育成しています。

背景

九州大学基金は、創立百周年記念事業募金で皆様からご寄附いただいたご厚志を柱として創設しました。

九州大学は、九州大学基金を独自の財源として、国の政策を先取りする形で、大学の国際化とグローバルな人材育成に取り組んでいます。

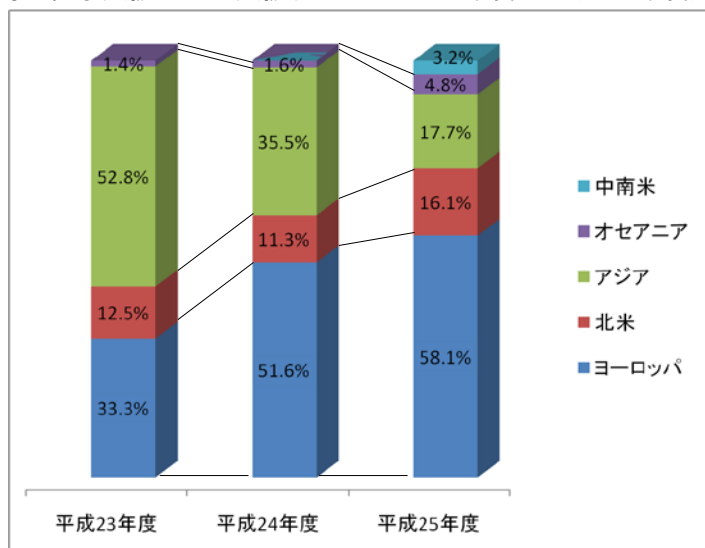
内容

○海外留学渡航支援・・・学生が海外留学するための渡航費を給付します。

給付額 上限20万円

採択数 平成24年度 62名 平成25年度 62名

海外留学支援による支援状況（平成23年度～平成25年度）



※ 平成23年度は元財団法人学生後援会による支援（上限10万円）

海外渡航支援による学生支援は、国内志向が強いといわれている現代の学生の意識を変え、世界の舞台で活躍することができる九大生を育てることを目的とし、世界にはばたく九大生を後押しします。

○学生の国際会議等参加支援・・学生が国際会議等において研究発表し、国際的な競争力を修得するための渡航費等を給付します。

給付額 上限50万円

採択数 平成24年度 56名 平成25年度 70名

○山川賞・・山川賞は、山川健次郎初代総長の名を冠した賞であり、九州大学教育憲章が指向する優れた志を持つ学部学生に奨励金を給付します。山川賞は書類審査とヒアリング審査により選考されます。

給付額 年間100万円(採択年から学部の最短修業年限までの期間)

採択数 平成24年度 6名 平成25年度 11名



山川賞授賞式での総長、理事・副学長との記念写真



山川賞記念メダル盾

山川賞の給付金の使途について、大学としては特に制限を設けておりません。学生は、自主的に海外渡航等の費用などに給付金をあてています。平成24年度の採択者6名の全員が、また、平成25年度の採択者11名のうち10名が海外へと飛び出しています。

○ その他、4種類の学生への支援助成事業があります。

■効果・今後の展開

創立百周年記念事業により、33億円で創設した九大基金は、毎年2億5千万円の支援を準備し、平成24年度から学生、若手研究者を助成しています。2年間で支援は417件、うち海外へ293名がはばたいています。今後さらに国際化、グローバル化を推し進めるために支援を充実させていきます。

支援した学生からは、創立百周年記念事業に寄附いただいた方へ感謝と成果のメッセージが寄せられています。(「九州大学基金」のWebサイト<http://www.kyushu-u.ac.jp/k-kikin/>に掲載)

今後、このすばらしい九大基金事業を継続していくため、基金への支援をお願いしていきます。

【お問い合わせ】

総務部基金事業課

電話：092-642-7397

FAX：092-642-2113

Mail：sykkikin@jimu.kyushu-u.ac.jp